



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

人を活かして観光振興をはかろう！

高木 治夫 (たかぎ はるお)

京都フラワーツーリズム合同会社 プロデューサー



○ 登録者情報

所在地

京都府京都市

略歴

- 「クラウド&アプリ開発」と「コンサルテーション」
 - ・2008年:「花なび」の試行錯誤とシステム構築開始
 - ・2009年:「花なび」アプリ(今咲いている花情報)のサービス開始
 - ・2010年:観光・地域振興を目的に「京都フラワーツーリズム合同会社」を設立
 - ・2012年:「ご当地なび」アプリのサービス開始
 - ・2013年:「徳島大学モバイル」アプリのサービス開始
「奈良バスなび」アプリのサービス開始
 - ・2014年～岡山県笠岡市北木島のブランディングに関するコンサルテーション
日本遺産実現へのビジョン化など
 - ・2015年～オープンデータ活用による地方創生
「舞妓さん撮影会」:『世界のカメラ愛好家が「京都の魅力」を発信！』
 - ・2016年～キュレーションブログ「OpenMatome」開発
個人の発信力の強化支援:ブログやHPの作成時間を大きく短縮
シェアリングエコノミー時代のHP(CMSの大革命)
- 受賞
 - ・2014年 総務省オープンデータ・アプリコンテスト2013で観光実証賞を受賞！
「Linked Open Data チャレンジ Japan 2013」でIBMスマーター・シティー賞を受賞！
 - ・2015年「Linked Open Data チャレンジ Japan 2014」で朝日新聞社賞を受賞

○ 人を活かして観光振興をはかろう！

取組の内容

- 世界のカメラ愛好家が「京都の魅力」を発信！
背景:京都の花街は右肩下がり
目的:花街文化の魅力を世界に発信し花街のファンを増やす
具体的内容:『世界のカメラ愛好家』が自ら費用負担をおこないファンになり京都の魅力発信に貢献
成果:シェアリングエコノミー時代の「三方よし」のビジネスモデルを構築
この結果、持続発展や他地域への展開が可能となった。
 - 1)カメラ愛好家にとって:
 - ①撮影機会の提供、
 - ②作品発表の舞台を提供
舞妓さん自身が写真をチェックし肖像権をクリア
オープンデータとして作品を世界へ公開
 - 2)花街にとって:花街文化を世界へ発信
舞妓さん応援ファンの拡大
 - 3)撮影会場にとって:会場の魅力を世界へ発信
一眼レフを持つハイアマチュアの知恵やエネルギーを、心地よく楽しく、花街発展のために貢献してもらう仕組みを実現
- オープンデータを活用できるシェアリングエコノミー時代のHP「OpenMatome」HPの大革命
 - ・情報発信力を高めるために「記事作成」の生産性を革命的に高める。
 - ・スマホ時代になりながらHPは依然として古いまま。
 - ・そもそもの概念をスマホやシェアリングエコノミーから組み立てた新しいHP。

実績

●2009年 花なび

- ・花なびシステム(地域の人を巻き込んだコンテンツ制作からサイネージへの配信放映とiPhoneアプリ)

発信実績: 季節の花を約5,100件(平成20年1月～平成22年9月末)以上

配信実績: カーナビ、iPhone、ホテルロビー、ホテル客室(京阪神の主要32ホテルの1万室)へ配信放映

●2010年 ノベルなび

- ・物語によるまちおこしゲームノベル「ノベルなび」

●2011年 ご当地なび(各地の鮮度の高い観光なび)

- ・宇治なび
- ・嵐山なび

工夫した点や苦勞した点

- ・人を活かすことができるICTプラットフォームの構築
- ・情報は鮮度が希少価値
- ・地域の多くの人を巻き込んで情報発信

ひとことPR

人と人が共感でつながることで地域が変わる。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1 地域経営改革		7 まちなか再生
	2 地場産品発掘・ブランド化		8 若者自立支援
	3 少子化対策	○	9 安心・安全なまちづくり
	4 企業立地促進		10 環境保全
	5 定住促進		11 その他
○	6 観光振興・交流		

関連ホームページ

京と花街文化ファンクラブ	http://55maiko.org/
舞妓さん撮影会～写真をオープンデータ化	http://55maiko.net/
OpenMatome	http://openmatome.net/matome/index.php

連絡先

メールアドレス	haruo.takagi[at]maiko.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[at]マークを『@』に変えてください。